

CoQ10、 α -リポ酸など

「ヒトケミカル」による 内外美容を提案

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、☎03・62262・1511)は、 γ -シクロデキストリンで包接したCoQ10およびR体 α -リポ酸、そしてL-カルニチンの組み合わせを「ヒトケミカル」と定義し、ミトコンドリアを活

性化することで「健康的なエイジング」を訴求している。

「ヒトケミカル」は、エネルギー産生および酸化作用の両面から良質なミトコンドリアの働きを維持するために不可欠な成分だが、一方で20

才ごろを境に体内での産生量が減少することも分かっており、サプリメントなどで補うことが必要になる。

しかし、CoQ10は水溶性が悪いため体内での吸収率が低く、またR体 α -リポ酸は安定性が悪いという難点があった。

そこで、同社では γ -シクロデキストリンで包接することで、CoQ10の水溶性・吸収性とR体 α -リポ酸の不安定性を改善することに成功。どちらもヒト試験で吸収率の上昇が認められた。

美容に関しては、ヒトケミカルを摂取することでミトコンドリアを活性化し、加齢に伴い減少する肌のハリを保つコラーゲンやエラスチン、また肌の潤いを維持するヒアルロン酸やコンドロイチン硫酸の生産量を増加させることが明らかになっている。

実際に、肌弾力の弱い女性10人(平均年齢47才)を対象にCoQ10包接体サプリメントを摂取させたところ、6週間で肌弾力性が20代の平均とほぼ同等値まで回復し、肌の保湿性も向上したことが確認された。

そのほか、同社では「ヒトケミカル」を使用した独自のスキンケア処方として「トリプルエッセ

ンス」および「トリプルエッセンスホワイト」を関連会社のコサナより販売。

「トリプルエッセンス」は、CoQ10、R体 α -リポ酸、レチノールを配合し、就寝前に塗布することで肌の真皮層まで届き、肌の弾力性向上を訴求する。

一方の「ホワイト」は、米ぬか由来フェルラ酸、デルタトコトリエンール、R体 α -リポ酸を配合し、「曇りのない澄んだ肌」にアプローチ。サプリメントでの摂取と合わせた「ヒトケミカル」による内外美容を提案している。